(一) 昭和32年1月7日 (月曜日) 第2003号 常磐毎日新聞 (昭和31年1月22日 第三種郵便物認可) 夕刊 (日曜、祭日 休刊)

常磐毎日

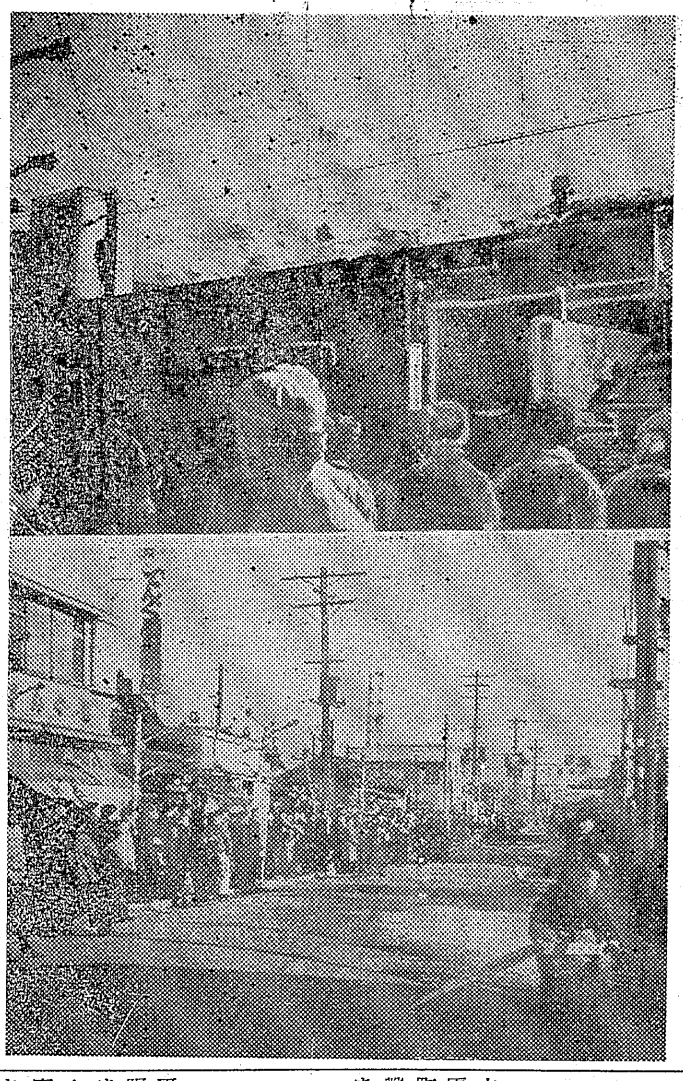
発行所 平市田町75
常磐毎日新聞社
常磐部専用 1210
営業部 1126
編集

呉服 御婚礼 京呉服 ふとん 服地
豊富取揃え
佐川呉服店
平市五丁目 電1486

映画館〝ひかり座〟焼く

上映中 観覧客一時混乱

七日昼、平市内の繁華街で火災が発生した。午後十二時四十分ころ田町五十五常設映画館「ひかり座」＝社長堀江正敏氏＝の暖房用ボイラー室から出火、消防署員などの必死の作業にもかかわらず、折からの風にあおられて火はたちまち屋根裏に燃え広がり、鉄筋形を残したのみで百八十坪を燃やして同一時三十分ころようやく鎮火した。



（写真（上）は燃えるひかり座（下）は危く難を逃がれ舗道で見守る観覧者たち）

損害およそ四百万円

原因は暖房ボイラーの火が風のため逆流したものとみられている。損害約四百万円。また映画上映中でもあり観衆約三百名が一時大騒ぎとなったが、非常口などから表に逃げ出したため幸いにも怪我人は出なかった。

巻き込まれ船員即死

磐城市野崎漁業部（野崎貞行氏）第十一蔵訪丸（二十九トン）Ⅱ機関士遠藤秀雄さん＝は七日午前十一時二十分ころ同船機関室内でエンジン整備中、急回転したホール にまきこまれて即死した。なお平労基署では現場に急行原因調査に当っている。

ダルマ落しも披露

きのう盛大に出初式

きのう六日は消防の出初式。快晴の日和に恵まれて〝火魔の守り〟の決意も新たに平市消防団では午前六時半から市内子鍬倉神社境内で岡田団長ら三分団百七十名の団員が集合、無火災祈願を行つた。その後市役所前を皮切りに市内各所で三分団に分れて恒例のハシゴ乗りの妙技を公開、背亀、腹亀、腕だめし、担つぶし、遠見などを次々に雲上で妙技を披露した。午後三時半からは三十米道路上に空高くかかげられたダルマをホースで落すダルマ落しの技を競い合い、次の通り順位が決定したあと、午後四時半から公会堂に於て優良団員、民間功労者などの表彰式を行い盛大に終了した。

▽一位、第二分団▽二位、平消防署▽三位、第一分団▽四位、第三分団

四倉で山火事

七日午前九時三十分ころ四倉町田戸地内白山神社附近の雑木林から出火、約十三坪を焼き大火に至らず消し取めた。原因は通行人のタバコのすいがらしい。

四倉で歌謡大會

消防会館基金造成に

四倉町消防団＝団長新妻常吉氏＝は県消防会館新築基金募集のため明日八日午後一時と同六時の二回に亘り、四倉小校講堂でマーキュリーレコード専属歌手竹山逸郎、平野愛子を招いて、歌謡曲、万才珍芸など演芸大会を開く。なお入場は百円（内寄附が五十円）となつている。

野犬43頭を捕獲

めん羊殺しの容疑で

平市の郊外で飼育めん羊十数頭が野良犬に狭み殺されるという事態を重視した平保健所では十二月二十一日から一週間臨時野犬狩りを実施したが、期間中野犬とみなされる犬など四十三頭を捕獲した。地区別では内郷二十頭、平十三頭好間十頭であるが、これらはいづれも実験用として東北大学、福島医大に送り届けた。なを今後も引続き野犬狩りを実施するので飼育犬は必ず鑑札をつけるとともに予防注射をとを受けるよな当局では要望している。

二名が負傷

無免許でトラック運転

六日午後三時三十分ころ常磐市藤原字一本木農業小畑正三七＝は遠野町字深山田農業瀬谷一男さんと常磐市藤原農業渋谷一郎さんの両名を飲酒の上、無免許で自家用トラックに乗せて磐城市瀬穏野地内にちしかかつた際、運転を誤つて約十五米の崖下に転落、瀬谷さんは一カ月、渋谷さんは十日の傷を負つたなお車は約三十万円の損害。

壁を破つて侵入

精米所荒さる

五日夜から六日朝にかけて平市藤間精米所菅木守正さん＝四四方から約二十米離れた同さんの精米所のカベを破つて賊が侵入、精米四農小麦二斗五升時価一万三千九百円相当が盗まれているのを家人が発見、平署に届出た。調べたところ附近にオート三輪車のあとがあることから数人組の仕業とみられている。

山村教育の研究会

山村教育の振興をはかるため県教委石城出張所では十四日午前九時から平二小で山村教育講習会を開く、講師は古関県教委指導主事、風間石城出張所長、草野、米本石城指導主事。

日鉄のズリ捨場敷地

買収交渉妥結

四倉町日鉄鉱業のズリ捨場（玉山葛薄平）二十万坪は会社側の段二万円（反当り）買収に対して、地主側は反当り八万円を要求し、旧ろうから難関を想わせていたが、去る五日午後一時から大野公民館に吉田町長、西山助役、工場誘致委員長吉市寿平外十名と地主鈴木信与、草野新両区長外二十名計三十名が集り、最終会談を行つた結果、地代二万円（反当り）、道路建設保償費反二万円（うち一万円は二カ年据置きで五カ年間に支払う）は三十四年度四月から支払うことになつた。

この二十万坪は洗鉱場、ズリ捨場、事務所、住宅などで町から出す反当り二万円（総額千三百三十二万円）のうち五百万円を即時支払で残額は二カ年据置きで五カ年年賦で支払うことに決定し、来る十日午前九時から町議会を開き承認を求めることになつた。

四倉で句会を結成

四倉町句会結成会は六日午後一時から公民館で開き、同会を公民館内に置き、一カ月一回の句会を開き会員を募集している。会費は一人二十円。

せんてい講習

平地区農業改良指導所では九日平内郷地区の生産業者を集め梨、桃のせんてい講習会を開く、講師は県山根技師、平指導所中田技師。

クリーニング 洗張・防水
小松崎
平館前 電1343

仁兄伊助妻オエ儀一月四日午後三時三〇分急逝致しました茲に生前の御厚誼を深謝し謹んでお知らせいたします
追而葬儀は一月八日午後二時自宅出棺菩提院に埋葬致します
昭和三十二年一月七日
平市紺屋町五五の一
喪主 水竹甲子郎
水竹二三子
水竹伊之助
親戚総代 外 水竹一同

謹賀新年
昭和32年 1957年
内科 小児科 三井医院 三井五郎 平市田町電六一五
亭料 小富 平南町電202
明雲堂眼科医院 新妻幸男 平市田町電話六六九
亭料 志乃昭 平仲町電280
平消防署 署長井上貞治郎 外職員一同
烹割 味卿 平三電736
内科 小児科 高久医院 高久孝 平市田町電五一三

昭和32年1月7日　（月曜日）　第2003号　常磐毎日新聞　（新聞定価1カ月80円）　1部3円第三種郵便物認可　（二）

少年オリチ 69

地獄谷の生にえ

谷田部風太郎　えと文

1

さしもの霧雨も、夜があけるころまではやつと止みましたが、こんなあたたかい土地でも、一晩中ぬれた着物をきたままではたまりません。火をたこうにも、何もかもしめつています、だれも、がたがたふるえていました。

そのときトリヤは、ふと、お祖父さんからきいた熱い泉のことを思いだしました。

「そうだ、この附近にお湯が湧いているところがあるそうだよ」

「お湯がわいてるつて？」

「何でも、林の中を過ぎて東の方だつていうから、きつと、この森の向うぞよ」

「それはありがたい。行こう」

みんなは、我先にと駈出しました。行手は草原になつていましたが、それをぬけると、こんどは砂地に出ました。

「あそこだつ」

近づくとその辺には一面に凹んだところがあつて、そこからもここからも温泉がわいていました。中には勢よく熱湯が噴いていて、近よることも出来ないところもありますが、丁度、入りかげんのところもあります。それはまことに綺麗な、天然にできた野天風呂なのでした。

みんなは裸になつて着物をほし、そのまま飛びこんでいきました。

「うわあ、生き返つたようだ」

みんなはのびのびと手足をのばして、気持よさそうにあたたまりました。

「おいレバ、このお湯をみんなのめるか」

カバルスがそんなことをいつて、また、レバをからかいます。

「なにいつてる。おまえだつてやけどをして泣きつらしたくせに……」

レバも負けてはいません。こんどは二人で湯をかけあいました。

「プップツ、やめろ、やめろ」

シアシャクまでひつかけられて大騒ぎです

一同は、昼近くまで入つていました。

雨後の太陽はさんさんと降りそそいで、ぬれた着物も、たちまち乾きました。

食料はどこを見ても果物が樹上に熟れているし、小鳥や兎もトリヤとムビヤンが弓で捕りました。みんなは、夜になるまでここにいて、暗くなつてから部落を襲撃しようというはづをしながら砂の上に寝ころがつて刻をかせぎます。

やがて再び日が暮れて、月が高い山の上で輝きはじめました宵白い月光が四辺の砂丘をやわらかに包んで、森も林も静かに眠りはじめました。

（つづく）

活気満ちる炭礦

出炭 戦後最高を記録か

常磐地方の炭礦地帯はここ数年振りに希望に満ちて明るい正月を迎えた。これは朝鮮動乱ブームを最後にジリ貧に追い込まれていた炭況が昨年暮から立直り例年の冥枯れもどこ吹く風と石炭ブームが再来、山と積まれていた貯炭も底をついて貯炭場は子供の遊び場となつている。以下山の表情をみてみる。

常磐炭田には九十一の炭礦に三万百四十名の従業員が働いているが同炭田の中心をなしている常磐炭礦磐城礦業所（所長越智要勇氏、従業員一万五百名）を例にとるとまさに景気のよい話ばかりである。冬場に入つてからの出炭実績をみると十月は目標の十二万一千屯に対して十三万一千屯、十一月目標十二万七千三百屯に対し十三万五千三百屯、十二月目標十二万八千二百屯に対し十三万一千屯といずれも目標をオーバー、この分で行けば三十一年度末の累計出炭実績は戦後最高の百五十万とんを記録するものとみられている。

一方常磐炭田全体の年度末累計出炭実績は四百五十万とん（目標四百四十万とん）が見込まれている。このような売行きの好調で常磐炭礦（茨城礦業所を含む）三十一年度上期の純益は一億五千万円、他の中小礦も同じ事で掘つても掘つても心ぜ切れない注文に賃銀廻りが追いつかず、その争奪に頭を痛めている。

造花専門
橋本屋
平市新川町電一九八

ネズミ駆除モデル地区

常磐市を指定

常磐市はこのほど厚生省から「ねずみ総合駆除モデル地区」に指定された。これはねずみによる莫大な害を除いて健康で明朗な生活をつくろうということが目標になつているもので、今後の運営方針は次の通りである。

◇住家性及び半住家性のねずみに重点を置いて駆除を実施する◇基礎調査、総合計画の作成、駆除の実施、記録の作成、效果制定の順序で実施する◇薬剤及び器具による一斉駆除を計画的に実施する◇ねずみ駆除に関するPR運動に努める。

踏切りで立往生

ハイヤー列車に飛さる

五日午後十一時十分ごろ平市田町平タクシーの運転手好間村上好間字上野原目黒義雄さん（三九）は小型ハイヤーに客一人をのせて、平市中神谷字六本榎地内の常磐線無人踏切にさしかかつたところ、右後車輪が補助レールにはまり立往生折から進行して来た原町駅発上り二九六急行貨物列車におよそ百米引ずられて車体を大破した。乗客はいち早く逃げたので無事、目黒運転手もはね飛ばされたショックで失神状態となり内郷市の労災病院に収容されたが奇せき的にも無傷だつた。

1,048名

磐城市の成人者

磐城市の成人式は十五日午前十時から小名浜第一小学校講堂で開くが、今年の成人者は男子が五百二十一名、女子五百二十七名の合計一千四十八名である。市教育委員会では全員そろつて出席するよう、また古習にとらわれてむだな着物の新調などしないよう注意しているが、当日は出席者全員に市から成人証と記念手ぬぐいを贈るほか、市内の婦人団体連絡協議会から昼食のミカン、牛乳、市連合青年会から紅白のモチが贈られることになつている。各地区毎の成人者数は次の通りである。

◇小名浜＝男三二六名、女二九八名◇鹿島＝男一四名、女二四名◇江名＝男八三名、女一一〇名◇泉＝男七五名、女七一名◇渡辺＝男三三名、女二四名。

菓銘 最後の一切 平凡

麦の減収予想

干天異変が続けば 種子の改良も

旧ろう二十五朝に小雨があつたのみでここ二カ月間降雨がなく、また雪も降らないという干天異変に石城地方の麦、菜種などは発育が止まり、このまま干天異変が続けば春には軟弱徒長、病害虫等の続出が予想され関係者を心配させている。

稲作の刈入れがおくれたことや播種期に長雨があつたことなどから石城地方の麦菜種などは例年より作付がおくれたが、十二月から今年にかけて全く降雨がなく、雪も降らないという干天異変に湿度が不足し、おそまきの麦は発芽しないまま止まつており、また菜種も根張が悪いといわれ、このまま降雨がなければ春には軟弱徒長や、病害虫に見舞われ大減収も予想されるというもの、平地区農業改良指導所ではこの期間の肥培管理を次のように指導している。

▽麦はこの期間中の中耕を絶対に控え　土入れと麦踏みを励行する

砂地のところでは水肥（アンモニヤを水に溶かしたもの）を撒きかん水の代りに使用する。▽菜種は培土を普通以上に行つて根付をカバーすること。

カメラは田中

磐高で助け合い募金

県立磐城高等学校＝校長橋本寛司＝では不幸な人々を救済しようと全生徒から募金した現金七百円を七日平福祉事務所に寄附した。

無免許で店に突込む

六日午後二時三十分ごろ平市湯磯字南街丸万水産加工業工員小池寿（三三）は酒によつて同字中町地内の県道上にめつた沼ノ内字新町水産加工業鈴木輝雄さん所有のオート三輪車を無免許で運転、附近の菓子店大谷そう十さんの店舗に突つ込んで柱、戸などをこわして二万円の損害を与えた。なお三輪車は前部を中破して四万円相当の損害を受けた。

今晩のラジオ

◆NHK（第一）

- 六〇〇 子供の時間
- 六一五 次郎物語
- 六四五 民謡のしおり
- 七一五 録音ニュース
- 七二五 三つの歌
- 八〇〇 お父さんはお好し
- 八〇二 私は誰でしよう
- 八一五 ニュース解説
- 八二五 歌謡ドラマ
- 九一五 民謡をたずねて
- 一〇一五 街頭録音
- 一〇三五 風流歌草紙

◆ラジオ福島

- 六〇〇 トニーの童話
- 六一五 イヴニングコンサート
- 六三〇 連続放送劇
- 六四〇 音楽の小箱
- 七一五 人情夜話
- 七三〇 負家演芸会
- 八〇〇 幸運アベック劇場
- 八三〇 歌う遊覧船
- 九〇〇 お笑い歌謡劇場
- 九三〇 コロムビアアワー
- 一〇一五 名作アルバム
- 一〇三五 夜の調べ

今晩の映画

▼民劇　八日マデ
六二五 眼狂四郎無頼控
八三〇 歌う不夜城

▼東映劇場　八日マデ
六三〇 大江戸喧嘩纏
八三〇 七つの誓い

▼世界館　八日マデ
七三〇 第三非常線
九〇〇 君を愛す

▼ひかり座　休館

▼聚楽館　九日マデ
七〇〇 動物の世界
八四〇 最後の銃撃

▼平館　八日マデ
六三〇 台風騒動記
八三〇 りんどう狐

愈々
食肉の季節になりました
良品廉売の定評ある……
緑屋の牛豚肉を
本店 平市五一三 電平一九丁目
支店 平駅前七甲陽館隣り 電平九四番

味覚の殿堂
特製 富士ランチ　カレーライス
味自慢 支那そば　カツ丼
★御商談に……会合に大広間を御利用下さい★
江戸前寿司 富士食堂 平市材木町 TEL 677

可愛いお子様の！
保健と衛生の御相談は……
電話40・1940番へ
関内薬局
平市四丁目 電40・1940

石炭コークス
火力の強い 火持の長い カスの少い
徳用石炭
◆電話三七番・二三七番へ 一俵よりお届けいたします
平市田町 常磐炭礦販売会社

クロのアイデア
ぎんざ店 二丁目店
スガタ

石油価格改訂に就き御願い

中東動乱による海上運賃の騰貴により輸入価格は漸次上昇を続けて居り、円滑なる供給を計る為には価格を上げて頂く外致し方なく、三十二年一月一日より左記価格御諒承の上此上共御引立下さる様御願申上げます

記

一、普通ガソリン	一立に付	四〇円
一、ハイオクタンガソリン	〃	四六円
一、白灯油	〃	三〇円
	（十八立正味五四〇円）	
一、軽油（税共）	一立に付	三〇円
一、混合油	〃	五〇円
一、モビール冬季用	〃	六五円
一、〃中候用	〃	七〇円

福島県石油業協同組合

出火お詫び

七日午後十二時四十分頃暖房用ボイラーから出火の際は早速お駈けつけ下さいまして消火に御協力を賜わり一時半鎮火いたしました。これ偏に平消防署各消防団、平署並びに市民各位のお陰様と深く感謝いたしております

甚だ失礼ながら紙上で謹んでお詫び旁々御礼申上ます

ひかり座